

第1回黒沢洞合自然公園整備検討委員会 会議概要

- 1 審議会名 令和3年度 第1回黒沢洞合自然公園整備検討委員会
- 2 日 時 令和4年3月18日(金) 午前9時30分から10時40分まで
- 3 会 場 安曇野市役所 共用会議室301
- 4 出席者 浅川委員長、降幡委員、猿田委員、窪田委員、  
那須野委員、杓掛委員、大浜委員、中田委員、廣瀬委員、  
佐藤委員、城取委員 以上11名
- 5 市側出席者 橋渡教育長、平林教育部長、深澤生涯学習課長、  
遠藤生涯学習課係長、
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 令和4年3月19日

協 議 事 項 等

会議次第

- 1 開 会 深澤生涯学習課長
- 2 あいさつ 橋渡教育長
- 3 委嘱書交付 コロナ対策のため机上配布
- 4 自己紹介
- 5 安曇野市黒沢洞合自然公園整備検討委員会について・・・資料1・2
- 6 委員長の選出
- 7 説明事項
  - (1) 安曇野市黒沢洞合自然公園について・・・資料3・4
  - (2) 公園設置当時の経過について・・・プロジェクト
- 8 今後の予定について
- 9 閉 会 生涯学習課深澤課長

委員長の選出 浅川さんを選出

説明事項

- (1) 安曇野市黒沢洞合自然公園について・・・資料3・4

【事務局説明】

- (2) 公園設置当時の経過について・・・

委員が追加資料により説明。

公園整備予定地は、長野県が予定していた、洪水時に29万tの容量を確保するための調整池計画で、取水施設を設置する計画があったため、いわゆる塩漬け地となっていたが、技術の進歩により公園整備予定地にかからず取水施設が設置できるようになった。

委員がパワーポイントにより説明。

現在の黒沢洞合公園は、三郷中学校の生徒が3年間にわたり、学習テーマとしてプランを考え三郷村に提案し、工事の施工も手伝ったことを説明。

質疑応答

委員 那須野委員の資料にある洞合公園と資料2の洞合公園の位置関係を教えてほしい。

委員 資料2を逆さにしてみると赤い部分がこちらの資料の黄緑色の部分になる。

取水施設が資料2の青い部分に1/3くらいかかっていることなる。

このため、この公共用地が動かせなかったが、取水施設とバイパスはいらないということになった。

委員長 この計画地域が県の土砂災害かなにかの規制がかかっていたか。

1945年の台風20号による被害を受けたと思うが、その時の災害状況が今の公園計画のどのあたりまで及んだのか知りたい。

事務局 安曇野建設事務所に確認したところ、様々な法や規制があるので即答は難しいということだった。

1945年の台風被害については、記録は市にも残っていたが、被害があったという事実の

- 委員長 みが記されているだけで被害状況は見当たらなかった。  
被害状況は空中写真をみれば大体わかる。数千円で買える。  
新たに公園を作っても流されてしまっは意味がないので過去のことも調べておく必要がある。
- 委員 資料2の青い部分で農振がかかっているところはあるか。  
以前、駐車場を広げられないかと話したときに農振がかかっているので広げられないという話だった。
- 事務局 農振は外れていると聞いているが、農業委員会に確認して間違っているようなら次回に訂正し報告する。

#### 8 今後の予定について

- 事務局 本日は第1回目ということで、顔合わせと公園の経緯について説明した。  
この委員会は公園の拡張を検討していただくこと、資料2の青い部分は公園予定地となっているが公園にはなっていない。この部分をみなさんにご検討いただきたい。  
目的は自然の保全と創出また環境教育の場といった趣旨から外れないものを目指したい。  
また公園設計は、学校の生徒や一般市民、いろいろな方からアイデアをいただければと考える。  
今後の予定について、次回は現場を見ていただいて青写真を作っていければと考える。  
大体5月か6月を予定している。
- 委員 事務局に先ほどの農振と絡めて確認いただきたいが、資料2の青い部分中に色抜きされている部分がある。公衆用道路か赤線か青線と思う。行政が開発行為する業者に指導する場合、こういった中抜き部分ある場合は許可しない。道路なのか水路なのか利害関係者がいるのかいないのか、道路や水路の機能を廃止するのか付け替えて利用するのか、建設課や地元の方に確認していただきたい。  
供用開始している赤の部分にも公衆用道路とあるが、誰が管理するのかというのを整備した方が良いのではないかと思う。

#### 9 閉 会